

議会報告会実施報告書

開催日時	平成 29年 11月 25日 (土) 10時00分 ~ 12時00分		
会 場	日進市民会館 小ホール・展示ホール・研修室	参加人員	39名
出席議員	全議員		

役割表

	担当名	氏名		担当名	氏名
1	司会	余語副議長	11	進行係 (福祉厚生委員会)	武田議員 (委員長)
2	開会あいさつ 趣旨説明	小野田議長	12	進行係 (市民建設委員会)	中川議員 (委員)
3	報告者 (市議会の動き)	近藤議員 (議会運営 委員会委員長)	13	記録係 (総務文教委員会)	永野議員 (委員)
4	報告者 (総務文教委員会)	萩野議員 (委員長)	14	記録係 (総務文教委員会)	道家議員 (副委員長)
5	受付係・報告補佐係 (総務文教委員会)	白井議員 (委員)	15	記録係 (福祉厚生委員会)	舟橋議員 (委員)
6	報告者 (福祉厚生委員会)	大橋議員 (副委員長)	16	記録係 (福祉厚生委員会)	山田議員 (委員)
7	受付係・報告補佐係 (福祉厚生委員会)	山根議員 (委員)	17	記録係 (市民建設委員会)	ごとう議員 (委員)
8	報告者 (市民建設委員会)	島村議員 (副委員長)	18	進行係補佐・記録係 (市民建設委員会)	渡邊議員 (委員長)
9	受付係・報告者 (市民建設委員会)	青山議員 (委員)	19	広報係	下地議員 (委員)
10	進行係 (総務文教委員会)	小屋議員 (委員)	20	広報係	福安議員 (委員)

責任者

1	総括責任者	小野田議長	3	進行・庶務責任者	近藤議員 (議会運営 委員会委員長)
2	設営責任者	近藤議員 (議会運営 委員会委員長)	4	記録責任者	永野議員 (議会運営 委員会副委員長)

○報告事項に関する質問と回答

内 容	別添のとおり

○意見交換会

内 容	別添のとおり

平成30年1月25日

日進市議会議長 様

日進市議会報告会実施要綱第7条の規定により提出します。

記録責任者 永野 雅則

印

第7回 にっしん議会報告会

日時：平成29年11月25日（土）

午前10時～正午

会場：市民会館 小ホール

1. 開会あいさつ

2. 報告【第1部】

(1) 市議会の動き

(2) 総務文教委員会

(3) 福祉厚生委員会

(4) 市民建設委員会

[休憩・意見交換会会場設営]

3. 委員会報告に対する質疑応答・意見交換会【第2部】

委員会	会 場
総務文教委員会	研修室
福祉厚生委員会	展示ホール
市民建設委員会	小ホール

4. 閉会あいさつ

第2部 総務文教委員会 市民会館 研修室

テーマ 「地域防災と教育の向上について」

◇質問 ◆答弁 □要望・意見（参加者・議員）

◎英語教育について

◇小学生からの英語教育を市議会ではどのようにお考えか？

改定ポイント等をお聞きしたい。

◆教育委員会による学習指導要領に基づいて4年生から始め、2020年から6年生で教科化を検討している。特に議会で検討しているということはありません。

◆教育長の考え方として、教育課の述べている話としては、県より研修を受けている。29年度は中学校ALTの派遣業務を予算計上しているとのことです。

□国際化を是非進めていただきたい。

◆他市町の状況を勉強し、国際化を進めたい。有難うございます。

◇委員会テーマと話が違うように思う。

教育環境の整備について

学校を増やすことは、議会で考えているのかお聞きしたい。

◆準備が出来上がった以降に台風の影響で視察中止をしたので、一応、テーマについてのご説明をさせて頂きました。ご了解ください。

人口が増えていく日進市では学校増設も必要と思う。必要な地域においては、精査のうえ増設を当局に要望していきたい。

◇教育の国際化もいいが、小学校3~4年には、日本語の基本をおしえるべきだ。

英語教育は中学校からでよいと思うが。

土台を作つてからの英語教育でよいのでは。

◆英語教育を進めることにより、日本語教育がおろそかになるということはない。

◆学習指導要領では道徳教育・命の教育も併せて考えていて、英語教育に特化するわけではなく全部が求められていると思います。

◆ご意見のあった、学校増設の問題ですが、地域によっては子供をどう増やすかを問題としていることもあります。

◆生まれてから保育園、15歳までの教育、放課後対策も求められている。

部活動についてはどう思われますか。先生が指導すべきか、外部からの指導員を入れるべきか、どうでしょうか。

□日本では、保護者（一般人）と学校の触れ合いが少ないと感じる。米国ではボランティアによる地域の力を教育に活用している。

地域の教育への関心と地域への広がりがない。

外国から来ている方の地域の力をもっと活用できるようにしては。

12歳までは子供と捉えていて、大人みんなが育てる考えもある。（米国では）

◆ご意見有難うございます。

◎地域防災について

◇愛知池の堤防決壊を心配しているが、見過ごされているのではないか。

そのようなテーマは取り上げられないか。

◆地域連携をもってそのようなテーマを県への要望をしていく。

◆岩藤新池では、愛知県が耐震補強も含め整備していますが、愛知池の調査もされているのではと思います。

◆耐震については確認を取り、地域連携として今後のテーマとしたい。

尾三連携については国の思惑に縛られることなく、地域の特性を考えていきたい。

消防の広域化については、効率を追うあまりサービスに支障をきたすことが無いよう考えていかなければならぬと思っている。

◆来年4月から、5市1町での広域連携が始まります。

◎その他・要望・意見

◇地方公会計についてのメリットと目的を

◆公会計に変えることによって、統一基準による当局の説明責任を求めてい。

固定資産台帳、財務諸表を作成し財務状況を把握することにより税使用の効果がよく分かる。

公共団体の公会計方法を統一することによって、決算により各市町の財政状況が比較しやすくなる。

□複式簿記にすることですね。

□効率化ばかりではなく、住民福祉もよくなつたということになるよう目を光させてください。

◇部活動について思うこと、

学校の先生が基本を指導し、それ以降の発展するよう地域の方（地域のプロ）が指導することができればと思います。部活の中で地域の方々との交流が図れると思いますのでご検討を宜しくお願い致します。部活は財産となつた。

◆シルバー人材登録制度等を活用できるよう提案をしていきたい。

◆中学校では、地域の方での形は整っていますが、要望の多様化への対応が問題だと思います。現在のシステムを発展させていくよう考えてまいりたい。

◇市民ボランティアで図書館を創った、日進市民の市民レベルは高い、市民の人材活用をお願いしたい。

◆部門ではボランティア活動は少しずつ動いているが。大きな活動ができていない。全体が見えにくいが、今後も考えていく。

◇市図書館は名古屋からの利用者が長時間利用している。日進市が造った図書館だから、市民が優先して利用できるよう、ルール作りをお願いしたい。

◆同じようなことがスポーツセンターでもあって、名古屋、豊田からの利用が多く、日進市民が利用できないところがあります。利用価格で差別はしているが日進在住勤者が優先に利用できるようにということですね。（今後当局への提案を検討していきます。）

□ふるさと納税について、28年度の実績で7,400万円入って、1億4,500万円程出ています。+9,000万円の赤字となっています。

29年度は3億1,200万がでています。おそらく1億円の入りは難しいと思います。

返礼品につられ、日進市への住民税が他市へ行かないよう、市民の皆様のご協力をお願い致します。

◇返礼品ばかりではなく、日進のために使われるような魅力ある政策を検討して欲しい。

◆今後、財政課に取り入れていただけるようお願いしていきます。

第2部 福祉厚生委員会 市民会館 展示ホール

テーマ 「増大する民生費の適正化と市民の健康」

◇質問 ◆答弁 □要望・意見

◎国民健康保険について

◇第1部の報告の中で、民生費増大の主要因に国民健康保険特別会計繰出金のグラフがあつたが、H27年度から急にあがっていた。その理由は何か。

◆ (明確な答弁なし)

□所管のことなのに、どなたもなぜ調べていないのか不思議だ。回答されないのは信じられない。

◆日進市は保険税をあげざるを得ないということから 2 年前に値上げには踏み切っている。

□大病した時、健康保険で医療費をみてもらった。検診をしていてもガンは 2 人に 1 人がなっていく。内視鏡や CT の受診費用も、市が一部負担してくれるとよい。

◎地域包括ケアシステムについて

□2025 年には 8 人にひとりが認知症という予測がある中で、2 年前から地域包括ケアシステムを勉強している。人生 100 年という言い方は、どういう意味で言われているのか。100 歳の意味を日進が掲げる健康長寿の 100 歳にしないと、そのための地域包括ケアシステムでないといけない。国保税、介護保険料がいつの間にかどんどん増え、可処分所得が減り、一般財源からできるだけ繰り入れなくてもいいように、説明責任を十分に果たして欲しい。

◎介護保険料について

◇介護保険料が年々高くなっている。半額にすると言って当選された市長なのに、どんどん値上がりして、どのように感じておられるのか。

◆最初の選挙のあとは貯蓄があった分を使って金額を下げられた。が、国全体の介護保険料が上がって、それにひきずられるように上げざるを得なかった。それが、まさしくうちの委員会のテーマで、医療や介護でお金がかかるのをできるだけ先延ばしし、健康寿命を延ばそう、民生費の適正化はそこにかかっているのではないかという仮定のもとに、我々委員会も 2 年の任期の中でより深く研究をしていこうと考えている。先ほどの健診ということでは、血液検査からさまざまな病気が発見できるようになるという時代もやってくることと思う。我々も新しい提案をと思うので、皆さんのお声をお聞きし市に訴えていくという、そんな関係を築けていければと考えている。

◆萩野市長が H19 年に当選された翌年、半額とはいかないがかなり低い金額を設定された。それが財政的に立ち行かず、2 期目に当選された後は元に戻ってしまった。今、介護

保険を受けている人が 17,500 人ほどおられる。日進市は平均すると約 5,000 円の介護保険料だが、2025 年には 7,500 円という国の試算が出ている。介護保険が破綻しないよう、ボランティアや有償ボランティア、NPO など地域で協力して介護する人たちを助けるようというのが先ほどの地域包括ケアシステムだ。日進市も介護保険料を押さえようと努力しているがなかなか難しい。事業者側が制度を使い過ぎていないか、事業者が潤うために必要ではないサービスもということないように適正なサービスに目を配っていきたいと考えている。

□もともと半額なんて制度上無理があったのではないかと思っている。

□家計簿をつけているが、介護保険だけはどうしてその金額になるのか、わからない。もう少し、しくみをわかりやすくして欲しい。

◎弱者対策について

◇二人の子どもには障がいがあり、下の子はまた入院した。200 万ちょっとの年収で医療費を支払うのは大変。タクシー助成が削られ、くるりんばすも値上げして、一方、議員の皆さんには去年の 4 月時点では 689 万 2 千円の報酬だったのに、今は 700 万の報酬を受けている。道の駅や議員の報酬を上げるお金があるのなら、もっと弱者にお金を費やすべきではないか。

◆生活保護、セーフティネットというしくみがある。日進市の窓口でも対応している。決して見捨てるようなことはない。

◇生活保護者がすごく増えていると聞いている。日進ではどうなのか。

◆28 年度末は 66 世帯で、横ばいだ。他の自治体に比べると少ない。

◎その他・要望・意見

□皆さんの委員会の福祉厚生の予算をもっと真剣に考えて欲しい。いきなり国に言うのは難しいかもしれないが、県へも民生費関係の予算を増額してほしいというパイプを作つて、県から国へ増額するようにパイプを作つて欲しい。そのための資料とコンタクトづくりに頑張って欲しい。

□民生費が 40 % といつても、もう少し細分化して、何がどれだけかがわかるといい。

□弱者にやさしくといつても、無料化を無制限にやっていくことはどうかと考える。市の財政がひっ迫してしまう。受益者負担の考え方で、生活が厳しい人には生活保護などを。

□高収入の人から取るのはいいことだと思う。低所得者に対しての施策がなさ過ぎる。

第2部 市民建設委員会 市民会館 小ホール

テーマ 「道路整備、L G B T・・・多様性を認める社会」

◇質問 ◆答弁 □要望・意見

◎道の駅について

◇検討委員会を3回とも傍聴した。道の駅のコンセプトに子育て支援など聞いたことがない。もっと市民の声を聴いてほしい。計画をはじめ順序が違うのではないか。そもそも道の駅は必要か。スマートインターについても説明がない。

◆平成28年に基本構想がつくられ、その基本構想に基づいて、検討委員会で意見を伺い基本計画を作っているところである。基本計画に沿って実施計画、実施設計、運用方法も決まっていく。

◇全国の道の駅を見てきた。閑散とした道の駅もあれば魅力的にぎわっている道の駅もある。近くに大型スーパーやコンビニがあり、わざわざ道の駅による必要がありだろうか。箱モノは維持管理にお金がかかる。市からの持ち出しになり将来的に負の遺産になるのではないか。道の駅に子育て支援施設を作らなくても、今ある施設を改修して利用できないか。

◆道の駅が負の遺産にならないよう今知恵を出し合っている。若い方にも集まっていただく、集客力を持つためにも子育て支援という観点、キーワードは重要ではないか。

◇道の駅についてまだまだ知らない人が大勢いる。説明会や市民との意見交換会を持ってほしい。図書館にゆったり工房が入ったように障害者団体やNPOが入れるスペースも作る必要があるのではないか。

◆説明会のことは要望していく。

◎スマートインターについて

◇スマートインターは渋滞対策も兼ねているのか。東名・名神の利用者増によりけ口が必要だから作るのか。守山もできる。三好も近いのになぜ作るのか。企業にとって必要なら企業にお金を出させればいい。

◆スマートインターのゲートまではネクスコ中日本がつくる。県道の整備は県が行う。スマートインターができれば企業が張り付く。企業が誘致できれば固定資産税・法人市民税として市の增收につながる。福祉厚生委員会の発表でもわかるように民生費は年々増大している。教育や福祉等にもますますお金が必要だ。民生費を抑制することも重要だが、安心して使えるように歳入を増やす工夫も重要と考える。

□そういう話が聞きたかった。

◎L G B Tについて

- フレンドリー宣言に是非取り組んでもらいたい。
- 宣言をしてはどうか
- 委員会としても取り組んでいくつもりだ。

◎道路について

特に意見は有りませんでした。

◎その他・要望・意見

- くるりんばす 100円から 200円に値上げした。100円から 110円の値上げならわかるが一気に 200円とは人を馬鹿にしているのか。
- くるりんばすは利用していない人も負担をしている。利用者が一定の負担をするのはやむをえない。